

MY FRIEND Vol.23

友達の友達は…みんな友達。そんな思いを込めて自分の友人知人をリレーで紹介するマイフレンドコーナー。今月は、白井の藤島重男さんです。



前列左から長女の杏夏ちゃん(6)、長男の遼君(2カ月)、後列左から重男さん本人、奥さんの律子さん

「普代のワカメ最高!!」

藤島重男さん(久慈市出身)と律子さんの出会いは堀内小学校。律子さんは同校で養護教諭を、重男さんは岩手県学校生協で同校を訪問しているときに知り合ったそうです。そして2年後に結婚。当初は久慈市のアパートに住んでいましたが、8年前、律子さんの実家の隣りに、真っ白い洋風な家を建て、普代での生活を始めました。

こを吸うこと。雨の日も風の日も欠かさず続けているそうです。去年の12月には待望の長男遼君が生まれました。重男さんは、「将来、プロゴルファーの石川遼のように1億円稼いでくれたら最高ですね」と冗談も。ビールと普代のおいしいワカメを食べながら、遼君の寝顔を見るのがホッとすることだそうです。

元気に過ごしてほしいですね」と2人は優しいまなざしで見つめていました。……Q&A……
—休みの日は、
—今、してみたいことは。
—温泉旅行です。(重男さん)
—夢ですがハワイのホノルムマラソンに家族で参加することです。(律子さん)
—村へと言。
—白井の運動公園に子どもが遊べる公園があればいいですね。海も見えていいですよ。
—次号には、誰を紹介してくれますか。
—中央区の高橋(旧姓山崎)マリカさんです。

「大工人生だったねえ」



山下 武雄さん(中央区・75歳)

お話を聞くと、大工の人生だったねえ

《317》

★…子どものころは戦前戦後の食へ物が無い時代で、本当に苦労しました。わらわ(ワカメ)を履いて、かすりのポツポツ(着物)を着て、ふるしぎに本を包んで、学校に通いました。たあ。学校を終わって家の炭焼きを手伝っていました。17歳のときに黒畑仙蔵さんという棟りように弟子入りして大工の仕事を始めました。当時は車もない時代で、大工道具をしょって担いで歩いて移動してました。黒崎を稼いだり、東京方面に出稼ぎにも行きました。皆さんには本当にお世話になったな。★…今は母さんと野菜を作ったりして楽しんでます。

文芸の世界

川柳愛好会 1月例会作品

祈れどもどうにもならぬ世の乱れ
新しい一步の道の踏み味芽初め
書き始めに祈りを込めている平和
咳払い皆んな逃げてく寒雀
シンプルに生きて若さのバネにする
薬効を祈って日々の暦剥ぐ
新年度更なる願いまた祈る
一日を昼寝し夜も早寝する
昨今は新人類も普通人
咳ひびく腹筋痛い齢かなあ
ここで咳せよとばかりに原稿に
疲れたと一度も言わぬあの人は
嵯峨 待女
深渡 汀女
三上 翠香
峰はまゆり
北野多佳子
加差野静浪

図書館漫歩

●開室時間 9:00~17:00
●休室日 毎週日・月曜日・祝日
●TEL・FAX 36-1044

◆幼児向け

『知りたがりやの芽キャベツ』



天野 喜孝
PHP研究所

町も人も寝静まった夜更け、月の明かりがキッチンに差し込んでくる特別な時間…。ほらすてきな魔法が始まる。今回の主人公はかわいい芽キャベツです。

◆小学生向け

『ホームランを打ったことのない君に』



長谷川 準平
理論社

試合でちっとも打てない僕は、野球部出身の仙吉に出会う。ほくもいつかホームランを打つ！夢に向かって歩き続けることの大切さを描いた絵本です。

◆一般向け

『ハリーポッターと死の秘宝 上・下』



K・J・ローリング
静山社

「不死鳥の騎士団」に護衛されてプライベート通りを飛び立ったハリー。一方、信頼していたダンブルドアには、思いがけない過去が…。最後の壮絶な戦いが始まる。

◆一般向け

『いいことずくめのしょうがねぎ』



石原 結実
角川SSコミュニケーションズ

あらゆる病気の原因は体の冷え。ショウガとネギで体を温めて、病気になる体をつくろう。ショウガとネギのパワーや効果的な調理のコツを教えます。

◇お断り 「ふるさとのみなさんへ」はお休みします。

ほくごわだしの作品展

堀内小 工作

「わたしのおべんとう」 2年 日向 結衣さん

たまごとハンバーグを作るところが一番むずかしかったです。おいしいそうなお弁当になってよかったです。



「万年カレンダー」 4年 松家 実咲さん

段ボールを切るのが大変でした。文字を太く書くところ、段ボールに紙をはるところがうまくできました。



「テープカッター」 5年 赤坂 小春さん

久しぶりにちょうこく刀を使ったので、少しなれなかつたけれど、くぎを打つところがうまくできました。

